
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第17週
(4月21日～4月27日)

* 2008年4月30日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年5月1日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年17週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週		17週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	65	77	68	58	1186	285	7314
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
三類	コレラ		1	1		2		16
	細菌性赤痢			1		18	5	88
	腸管出血性大腸菌感染症		2	1	2	17	16	311
	腸チフス			1		4		16
	パラチフス		1			2	4	12
四類	E型肝炎		1			3	1	16
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1		10	1	58
	エキノコックス症							5
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					4	5	49
	デング熱	1				6	1	18
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱							2
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア		1			6		11
野兔病							2	
ライム病							1	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1	2	2	2	23	9	233	
レプトスピラ症								
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	5	4	5	1	54	9	262
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1		1		9	2	64
	急性脳炎 **					5	1	73
	クリプトスポリジウム症		1	1		2		2
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1		4	1	43
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					10	1	42
	後天性免疫不全症候群	11	11	13	17	187	15	445
	ジアルジア症	1	1	2		9		25
	髄膜炎菌性髄膜炎							5
	先天性風しん症候群							
	梅毒	3	4	4	3	56	5	219
	破傷風					2	1	20
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1		4	2	26
	風しん		2	2	3	20	5	146
麻しん	44	43	32	41	766	342	6681	
指定	インフルエンザ(H5N1)							
2008/4/30集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 58件 肺結核31件、その他27件で、推定感染地は国内55件、スリランカ1件、不明2件。年齢は5歳未満2件、10歳代4件、20歳代6件、30歳代6件、40歳代5件、50歳代10件、60歳代6件、70歳代8件、80歳代8件、90歳代3件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 2件 有症者2件で、血清型・毒素型はO121(VT2)1件、血清型不明(VT1VT2)1件、年齢は5歳未満1件、70歳代1件であった。

〈四類感染症〉

レジオネラ症 2件 肺炎型1件、ポンティアック型1件で、患者は20歳代男性と70歳代女性。推定感染地はともに国内(詳細不明)で、感染経路はともに不明であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 1件 腸管及び腸管外アメーバ症1件で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(性別不明)であった。

後天性免疫不全症候群 17件 無症候キャリア12件、AIDS4件、その他1件で、推定感染地は国内14件、中国/台湾1件、ブラジル1件、不明1件、推定感染経路は性的接触15件(同性間13件、異性間1件、両性間1件)、その他1件、不明1件であった。

梅毒 3件 早期顕症梅毒Ⅱ期2件、無症候梅毒1件であった。推定感染地はいずれも国内で、推定感染経路はいずれも性的接触(異性間2件、性別不明1件)であった。

風しん 3件 検査診断例2件、臨床診断例1件で、年齢は10歳未満2件(うち5歳未満1件)、10歳代1件で、ともに男性1件、女性2件。風しん含有ワクチン接種歴は無し、1回、不明が各1件であった。

麻しん 41件 麻しん(検査診断例)13件、麻しん(臨床診断例)20件、修飾麻しん(検査診断例)8件で、年齢は10歳未満10件(うち5歳未満5件)、10歳代10件、20歳代11件、30歳代7件、40歳代2件、60歳代1件であった。麻しん含有ワクチン接種歴は無し9件、1回12件、2回1件、不明19件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年17週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		14週	15週	16週	17週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	6	11	4	5	0.03	147	150
	咽頭結膜熱	26	26	28	46	0.31		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	191	258	335	365	2.48		
	感染性胃腸炎	1,152	1,101	1,189	1,089	7.41		
	水痘	178	170	198	230	1.56		
	手足口病	4	7	8	11	0.07		
	伝染性紅斑	24	21	26	36	0.24		
	突発性発しん	92	115	116	124	0.84		
	百日咳	6	6	6	12	0.08		
	ヘルパンギーナ	1	5	3	8	0.05		
	流行性耳下腺炎	42	66	45	46	0.31		
	不明発しん症(注1)	9	16	13	9	0.06		
	MCLS(川崎病)(注1)	2	4	3	3	0.02		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	121	112	141	133	0.48	280	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	2	3	4	0.11	38	39
	流行性角結膜炎	12	7	16	17	0.45		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	0	0	4	1	0.04	24	24
	無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	3	5	5	7	0.29		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	1	0.04		
2008/4/30集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻疹、成人麻疹は2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。昨年同様、過去5年平均の同時期と比較して高いレベルにある。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微減したが、過去5年平均の同時期よりも高いレベルで推移している。
- ・伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加したが、過去5年平均の同時期と比べて依然低いレベルにある。
- ・百日咳の定点当たり報告数は、過去3週間高いレベルにあったが、さらに増加した。患者実数は12人で、うち8人が20歳以上である。
- ・細菌性髄膜炎の定点当たり報告数は、第16週で急峻に増加したが、第17週では減少し、過去5年平均の同時期のレベルに近づいている。
- ・クラミジア肺炎は定点医療機関から2008年になって初めて報告された。実数では1人。

(定点医療機関からのコメント)

多摩府中保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザA型1名。沖縄で感染と思われます。

北区保健所管内定点医療機関

- ・アデノウイルスによる咽頭結膜熱の家族が散見されました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年17週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月				9	2			3		
～11か月				65	17		4	67		1
1歳	1	12	5	132	37	3	2	40	1	3
2歳	1	8	17	108	42	3	1	6		
3歳		9	32	133	50		5	6		2
4歳		4	56	103	45	3	9		1	1
5歳		4	46	94	15	1	3	1		
6歳		1	59	55	11		2	1		
7歳		1	51	69	3	1	1		1	1
8歳		2	25	57	2		2			
9歳		1	16	36	3		3			
10～14歳		1	32	71	3		4		1	
15～19歳			1	17						
20～29歳	1	3	25	140					8	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	5	46	365	1089	230	11	36	124	12	8
先週比	1	18	30	-100	32	3	10	8	6	5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月						
1歳	3	5	1	5		
2歳	3	2	1	4		1
3歳	8	1	1	9	1	
4歳	11	1		25		
5歳	7			10		
6歳	1			8		
7歳	2			5		
8歳	3			3		
9歳	2			1	1	1
10～14歳	2			6		
15～19歳	1			11		1
20～29歳	3			13		5
30～39歳				17	1	3
40～49歳				5		3
50～59歳				6	1	1
60～69歳				1		1
70～79歳				2		1
80歳以上				2		
合計	46	9	3	133	4	17
先週比	1	-4		-8	1	1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2008年17週

	風しん	麻しん
0歳		1
1歳	1	4
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳	1	1
7歳		
8歳		3
9歳		1
10～14歳		4
15～19歳	1	6
20～29歳		11
30～39歳		7
40～49歳		2
50～59歳		
60～69歳		1
70～79歳		
80歳以上		
合計	3	41

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年17週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田		1		7				1		
中央区			9	9	1	1		3		1
みなと	1	4	18	63	30		1	6		
新宿区		1	9	37	5		1	2		
文京		1	5	10	3			4		
台東	3	1	7	18	1		2	3		
墨田区		1	13	12	2	1		6		
江東区			9	72	8		4	2		1
品川区			9	52	12	1		3		1
目黒区			1	12	3		1	1		
大田区		6	18	97	20		4	10	3	1
世田谷		3	15	44	13	2		11		
渋谷区			4	22	2		1			
中野区		1	11	58	4	1		3		
杉並		3	16	59	5			1		
池袋			2	13	2			1		
北区			1	15	2			4		
荒川区		4	14	38	17		1	4		1
板橋区			2	13	5		1		1	
練馬区		3	5	16	6			5	3	
足立		1	3	25	9			3		1
葛飾区			10	8	2		3	7		
江戸川	1		24	48	10	1		5	1	
八王子市			51	111	18	1	11	10		
西多摩		3	5	31	7			4		
南多摩			21	18	15	1				
町田			45	62	15		2	4		
多摩立川			2	21	4				3	
多摩府中			8	42	5	1	2	10		1
多摩小平		13	24	56	3		2	9	1	1
島しょ			4		1	1		2		
東京都合計	5	46	365	1,089	230	11	36	124	12	8

全数把握対象疾患
(風しん、麻疹)報告数

【保健所別】2008年17週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				4		
中央区	3					
みなと	3	1		1		
新宿区				3		2
文京						
台東	1		1	1		
墨田区		1				
江東区	1			1		
品川区	2			6		
目黒区						1
大田区	3	1	1	3		
世田谷				10		
渋谷区						1
中野区				4		
杉並				5		1
池袋	1			5		
北区	1					2
荒川区	9					
板橋区	1			1		1
練馬区	1			8		1
足立	2	2		7	4	4
葛飾区		1				
江戸川	2			32		
八王子市	9	2		6		2
西多摩	3		1	1		
南多摩	3			1		
町田		1		13		1
多摩立川				6		
多摩府中				4		
多摩小平	1			11		1
島しょ						

東京都合計	46	9	3	133	4	17
-------	----	---	---	-----	---	----

	風しん	麻疹
千代田		
中央区		
みなと	1	
新宿区		3
文京		2
台東		
墨田区		3
江東区		
品川区		1
目黒区		
大田区		5
世田谷		1
渋谷区		3
中野区		5
杉並		
池袋		
北区		1
荒川区		
板橋区		1
練馬区		1
足立		1
葛飾区		2
江戸川		
八王子市		2
西多摩	1	2
南多摩		1
町田		5
多摩立川		
多摩府中		1
多摩小平	1	1
島しょ		

東京都合計	3	41
-------	---	----

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】2008年17週

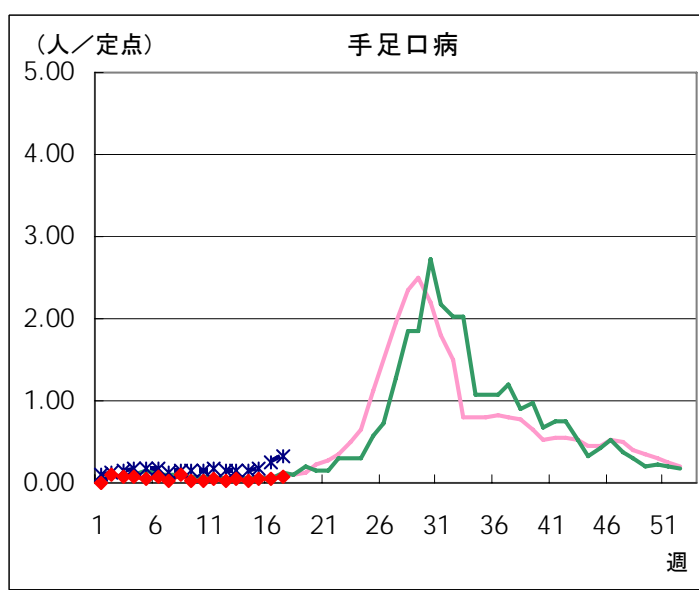
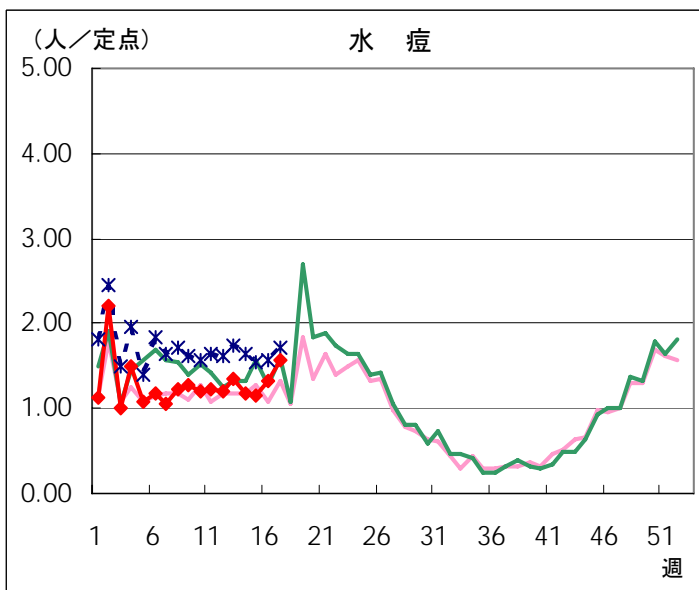
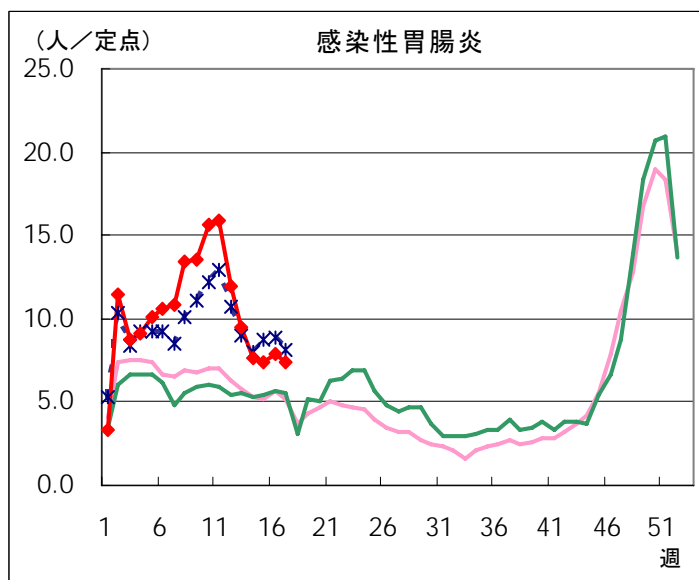
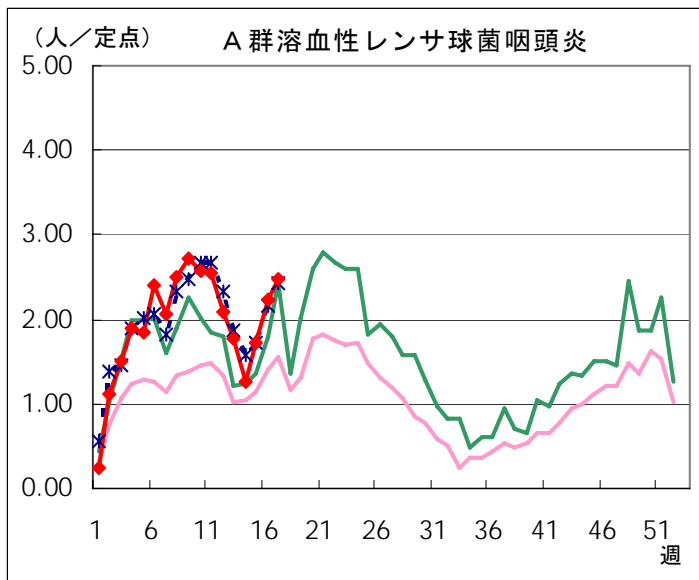
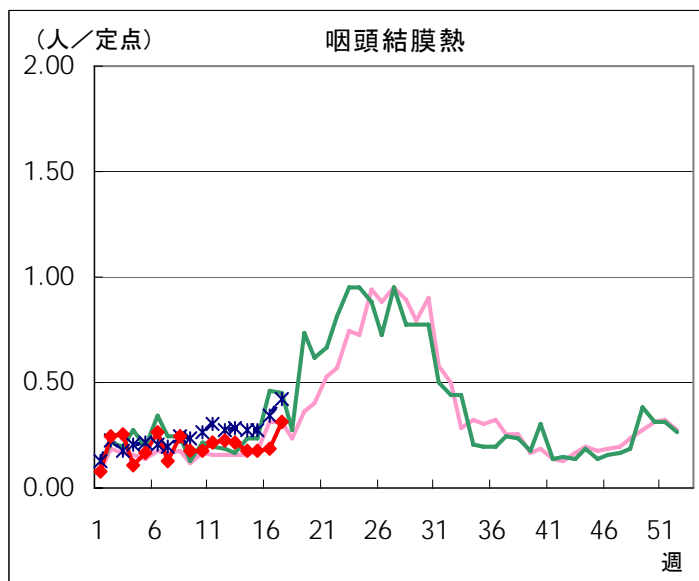
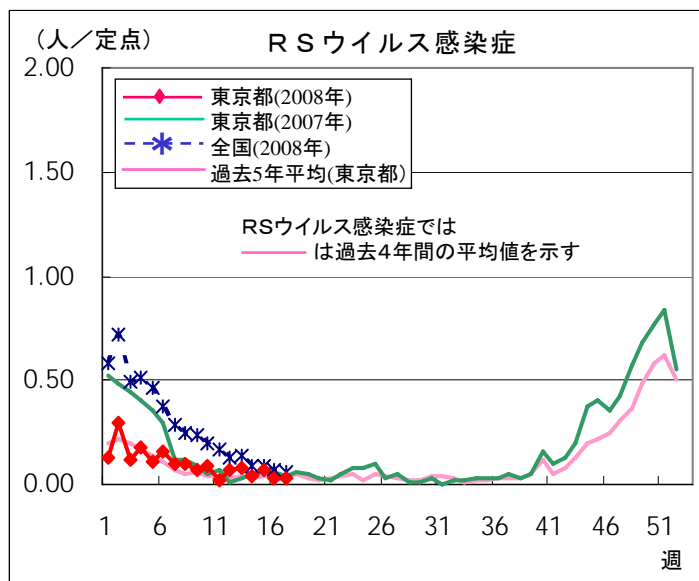
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田		0.25		1.75				0.25		
中央区			3.00	3.00	0.33	0.33		1.00		0.33
みなと	0.17	0.67	3.00	10.50	5.00		0.17	1.00		
新宿区		0.17	1.50	6.17	0.83		0.17	0.33		
文京		0.33	1.67	3.33	1.00			1.33		
台東	1.00	0.33	2.33	6.00	0.33		0.67	1.00		
墨田区		0.33	4.33	4.00	0.67	0.33		2.00		
江東区			2.25	18.00	2.00		1.00	0.50		0.25
品川区			1.50	8.67	2.00	0.17		0.50		0.17
目黒区			0.33	4.00	1.00		0.33	0.33		
大田区		0.67	2.00	10.78	2.22		0.44	1.11	0.33	0.11
世田谷		0.38	1.88	5.50	1.63	0.25		1.38		
渋谷区			1.00	5.50	0.50		0.25			
中野区		0.17	1.83	9.67	0.67	0.17		0.50		
杉並		0.50	2.67	9.83	0.83			0.17		
池袋			0.50	3.25	0.50			0.25		
北区			0.25	3.75	0.50			1.00		
荒川区		2.00	7.00	19.00	8.50		0.50	2.00		0.50
板橋区			0.33	2.17	0.83		0.17		0.17	
練馬区		0.60	1.00	3.20	1.20			1.00	0.60	
足立		0.20	0.60	5.00	1.80			0.60		0.20
葛飾区			2.50	2.00	0.50		0.75	1.75		
江戸川	0.20		4.80	9.60	2.00	0.20		1.00	0.20	
八王子市			12.75	27.75	4.50	0.25	2.75	2.50		
西多摩										
南多摩			5.25	4.50	3.75	0.25				
町田			11.25	15.50	3.75		0.50	1.00		
多摩立川			0.33	3.50	0.67				0.50	
多摩府中			0.89	4.67	0.56	0.11	0.22	1.11		0.11
多摩小平		2.60	4.80	11.20	0.60		0.40	1.80	0.20	0.20
島しょ			4.00		1.00	1.00		2.00		
東京都	0.03	0.31	2.48	7.41	1.56	0.07	0.24	0.84	0.08	0.05

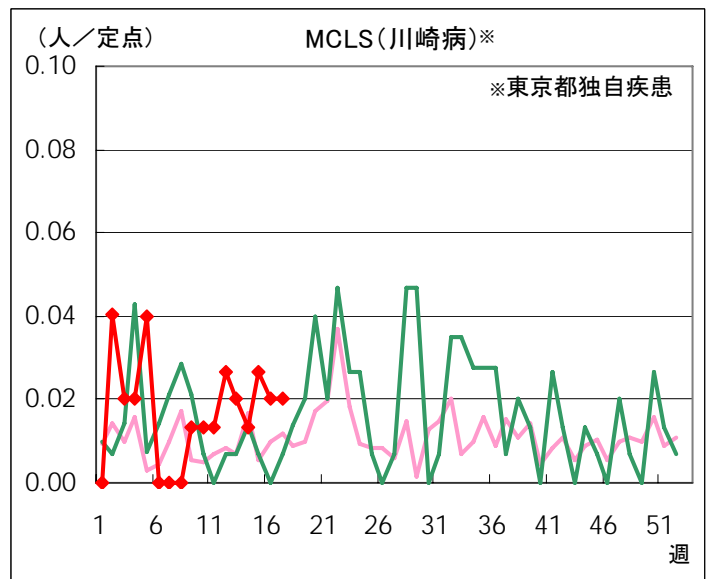
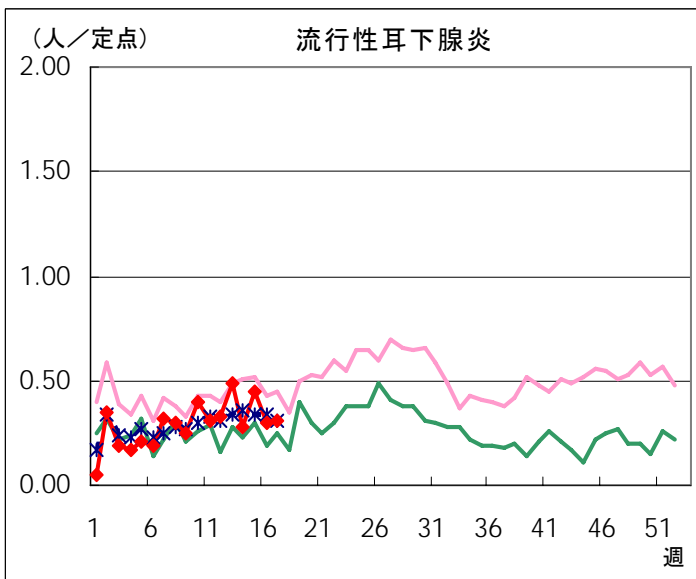
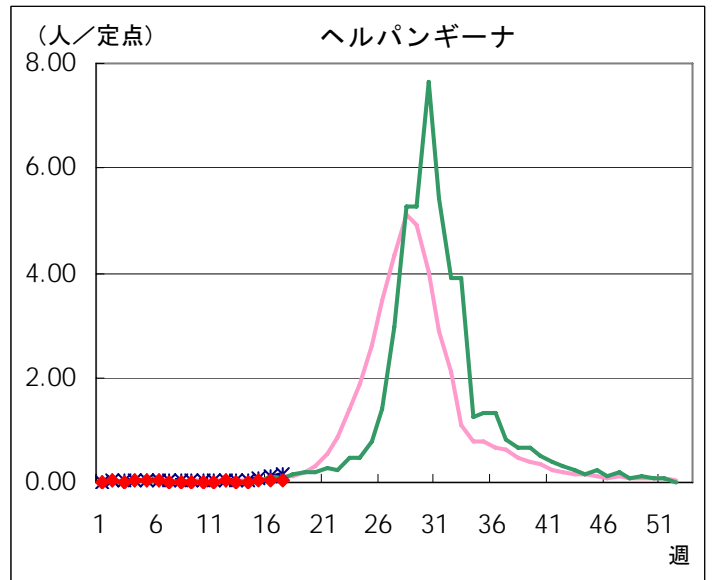
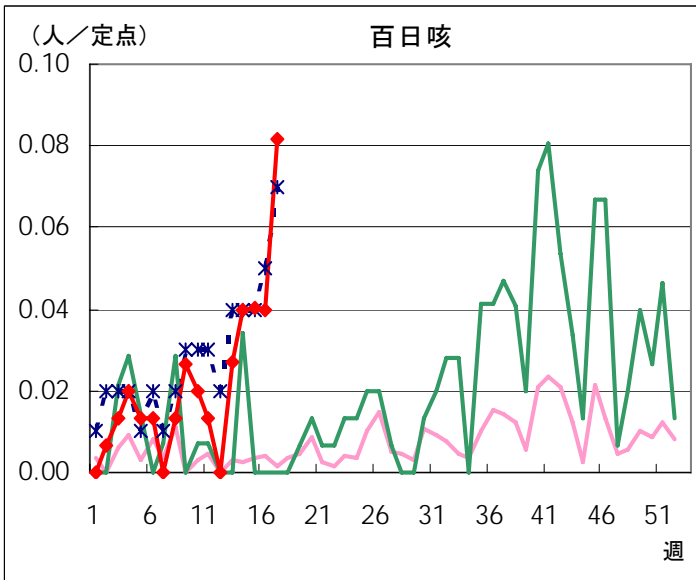
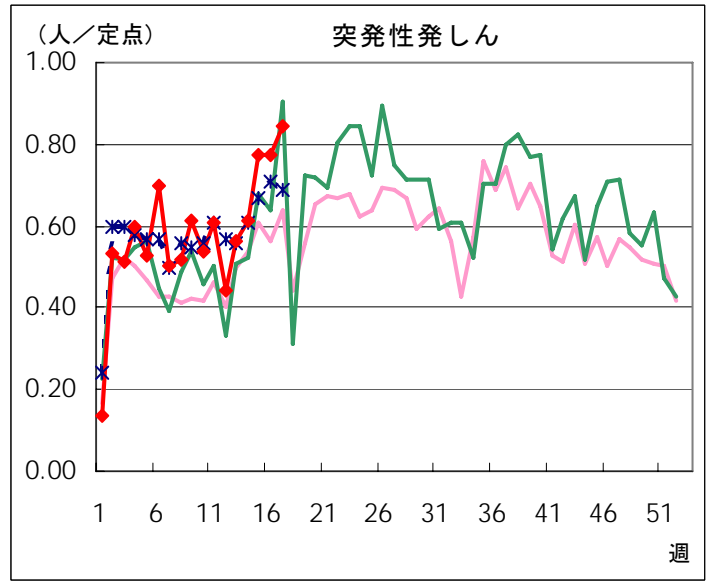
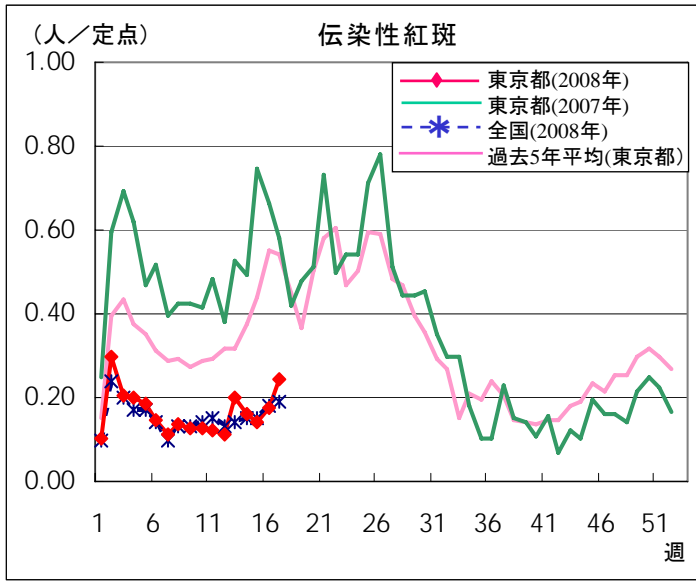
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				0.80		
中央区	1.00					
みなと	0.50	0.17		0.14		
新宿区				0.33		1.00
文京						
台東	0.33		0.33	0.20		
墨田区		0.33				
江東区	0.25			0.11		
品川区	0.33			0.60		
目黒区						1.00
大田区	0.33	0.11	0.11	0.21		
世田谷				0.63		
渋谷区						
中野区				0.44		
杉並				0.45		1.00
池袋	0.25			0.83		
北区	0.25					2.00
荒川区	4.50					
板橋区	0.17			0.08		0.50
練馬区	0.20			0.67		0.50
足立	0.40	0.40		0.58	2.00	2.00
葛飾区		0.25				
江戸川	0.40			2.67		
八王子市	2.25	0.50		0.60		1.00
西多摩				0.11		
南多摩	0.75			0.13		
町田		0.25		1.44		1.00
多摩立川				0.46		
多摩府中				0.21		
多摩小平	0.20			0.85		0.50
島しょ						

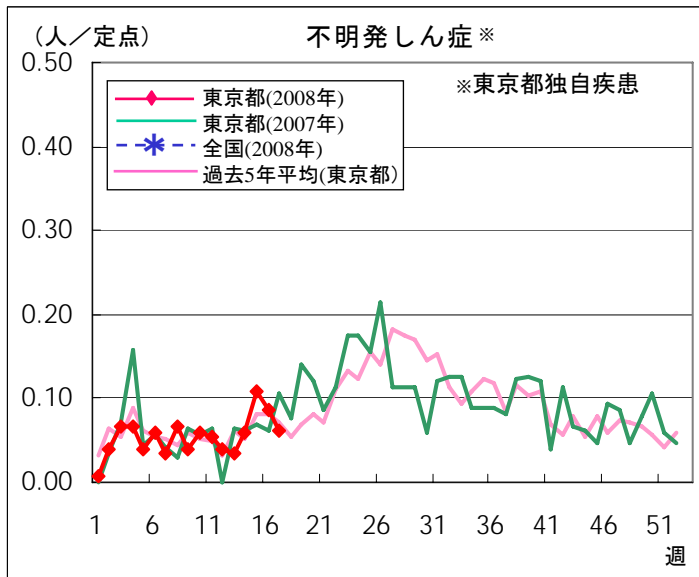
東京都	0.31	0.06	0.02	0.48	0.11	0.45
-----	------	------	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年17週現在

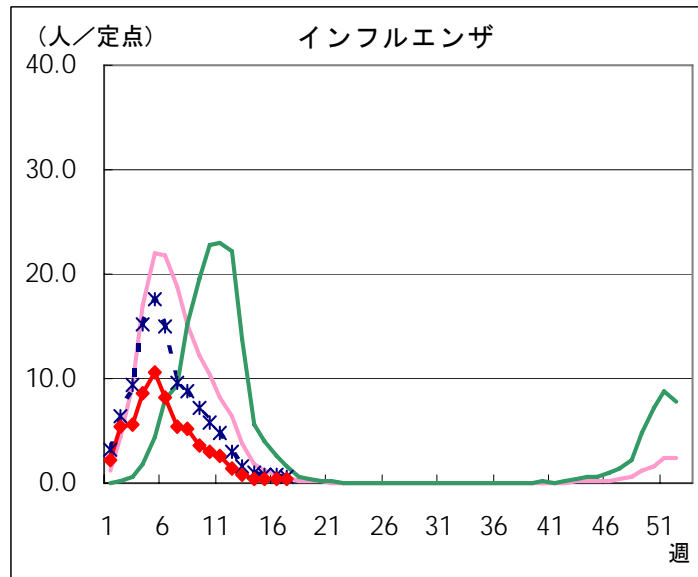
◆ 小児科定点



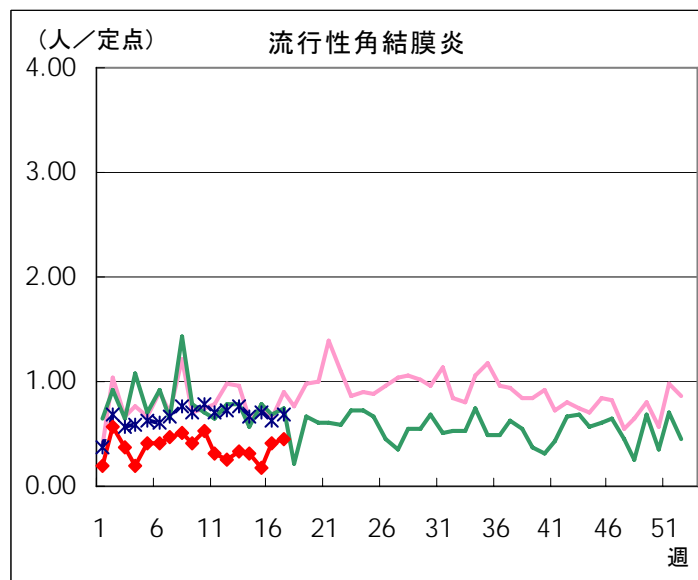
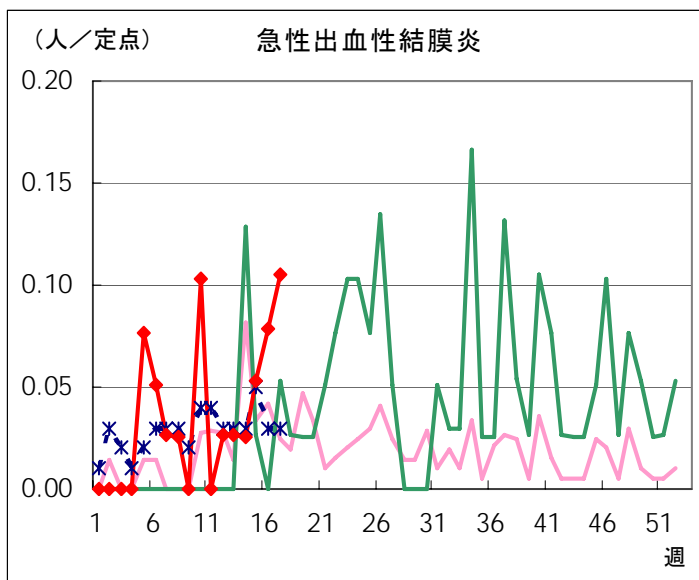




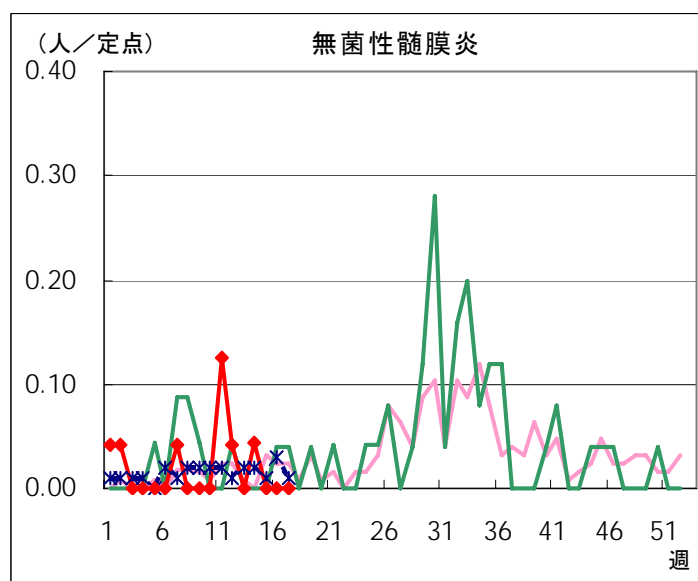
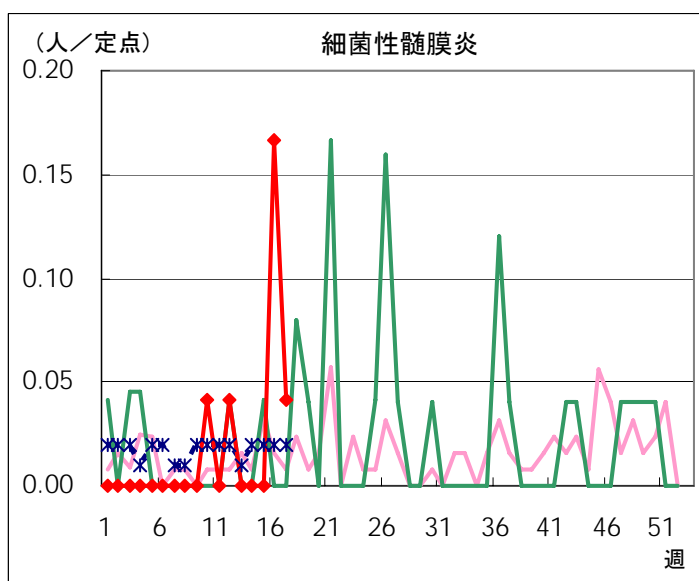
◆ インフルエンザ定点

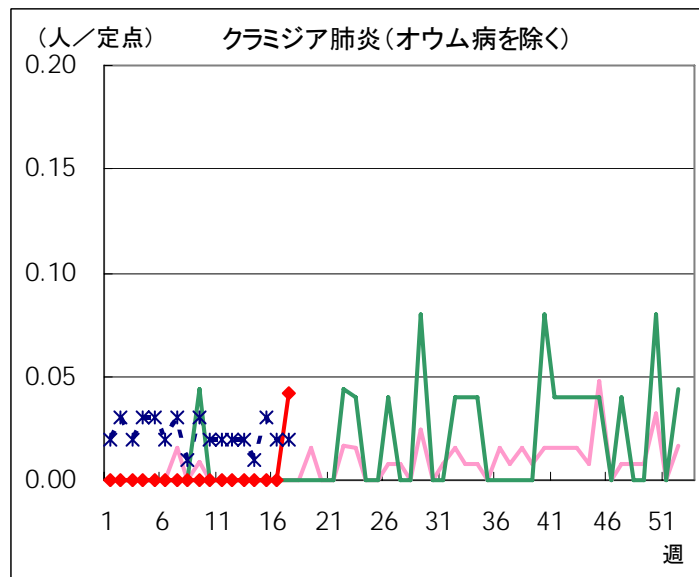
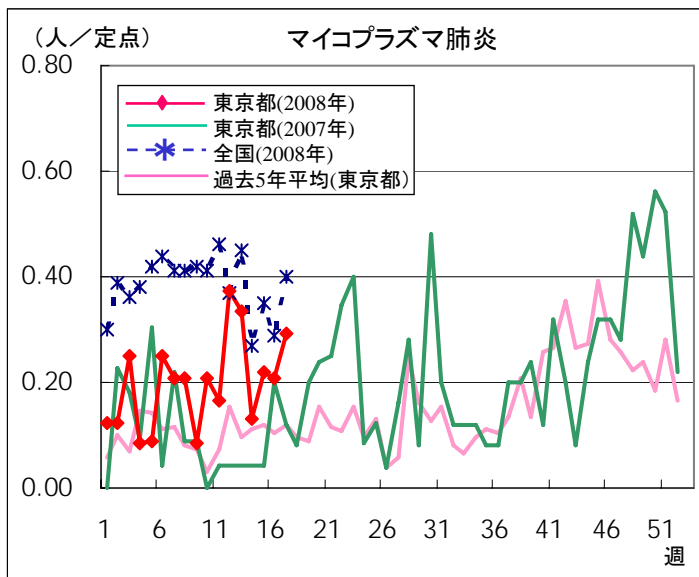


◆ 眼科定点

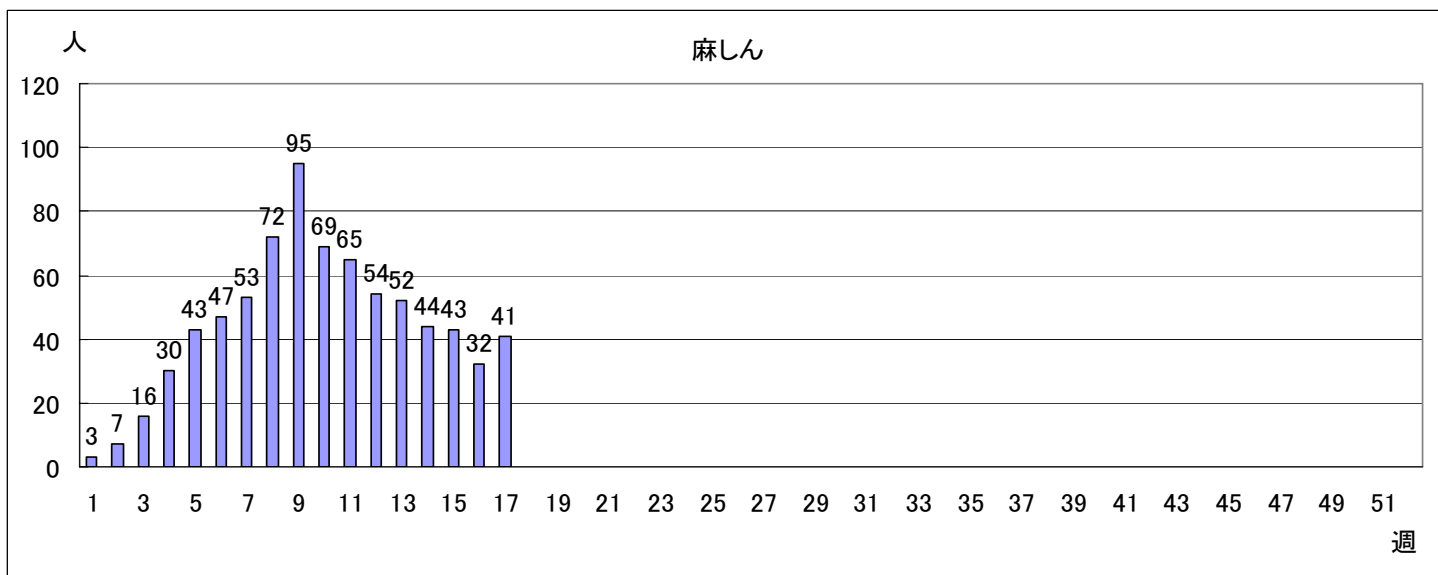


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年17週現在



病原体検査情報

◇定点（病原体）医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/10	感染性胃腸炎	8M	糞便	ロタウイルス	抗原
4/12	発しん症	8M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	遺伝子
4/13	熱性けいれん重積	1	髄液	ヒトヘルペスウイルス6型	
4/14	耳下腺腫脹	12	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
4/14	急性胃腸炎	6	糞便	アデノウイルス、 ノロウイルス	
4/14	上気道炎 顔の発しん	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/14	滲出性扁桃炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
4/14	気管支炎	3	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ライノウイルス	
4/14	気管支炎	4	咽頭拭い液	メタニューモウイルス	
4/14	突発性発しん	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型、 EBウイルス	
4/14	その他	5M	咽頭拭い液	アデノウイルス	
4/15	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
4/15	気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ライノウイルス	
4/16	流行性角膜炎	5	結膜拭い液	アデノウイルス	
4/16	急性中耳炎	記載無し	咽頭拭い液	アデノウイルス	
4/16	シェーンライン・ヘノッフ紫斑病、 発しん	4	咽頭拭い液	アデノウイルス、 EBウイルス	
4/16	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/16	インフルエンザ	34	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
4/17	脳症	7M	糞便	ヒトヘルペスウイルス6型	
			咽頭拭い液		
			髄液		
			血液		

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/17	急性胃腸炎	3M	糞便	ライノウイルス	遺伝子
4/18	耳下腺腫脹	5	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
4/18	急性胃腸炎	3	糞便	ロタウイルス	抗原
4/18	急性胃腸炎	10M	糞便	アデノウイルス	遺伝子
記載無し	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス ライノウイルス	
記載無し	肺炎	記載無し	咽頭拭い液	メタニューモウイルス	
記載無し	流行性耳下腺炎	8	咽頭拭い液	ムンプスウイルス EBウイルス	

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		9	10	11	12	13	14	15	16
ウイルス	アデノウイルス	2	2	7	3	5	13	4	10
	ライノウイルス	1	4	6	1	2	2	8	6
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	1			1				
	単純ヘルペスウイルス				1	1		1	
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	1	1	3		3	2	7	8
	EBウイルス			2	1		2	1	3
	サイトメガロウイルス			1			1	1	
	ムンプスウイルス			2		1	1		3
	麻疹ウイルス					1	2		
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19	1							
	RSウイルス	1				4			
	ノロウイルス	2	1	1			1	1	1
	ロタウイルス	6	6	5	3	7		6	2
インフルエンザウイルスAH1	4	7	6	3			1		
インフルエンザウイルスAH3	1	2	8	3		3	4	1	
インフルエンザウイルスB	2	3	1		1				
デングウイルス									
その他のウイルス	4	2	6	3	10	4	6	2	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年9週～16週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	92	28	71	104	28			5			1	14	7		5		114	
ウイルス	アデノウイルス	1	8	13	7	2		3				1	1				10	
	ライノウイルス	1	4	9	3							3						10
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス				2													
	単純ヘルペスウイルス																	3
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		2	2	1							4						16
	EBウイルス												2					7
	サイトメガロウイルス		1	1														1
	ムンプスウイルス													6				1
	麻疹しんウイルス		1													2		
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											1						
	RSウイルス			5														
	ノロウイルス				6													1
	ロタウイルス				35													
インフルエンザウイルスAH1	21																	
インフルエンザウイルスAH3	22																	
インフルエンザウイルスB	7																	
デングウイルス																		
その他のウイルス		6	28	3														
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌																	
その他の細菌																		
その他の病原体																		